

# 白岡ニュータウン自治会だより

～ 挨拶と花と緑の明るいニュータウン ～

《安全で安心して暮らせる街づくりを実現しよう！》

《守ろう！住環境維持のルールとペットマナー》

新年号

平成20年 1月15日

白岡ニュータウン自治会 発行

会長 辻野 正治



オキザリス 花ことばは「輝く心」

## ＝お品書き＝

### 1. 青空市報告

12月2日（日）恒例の青空市が開催されました。

作品展や餅つき・りんご販売・フリーマーケットなどなど、多くの会員の方にお集まりいただきました。

### 2. 特集『わが街 白岡ニュータウン自治会をもっと知って参加し育てよう！』

自治会ってどんなことしてるの？ ニュータウンって昔はどんなだったの？  
今年20歳を迎える白岡ニュータウン自治会。写真展、お祭り、植樹、ホームページ開設。各20年記念行事にもぜひ積極的にご参加ください。

あなたの声がこれからのニュータウンを描いていきます。

## 《青空市ご報告》

昨年12月2日の日曜日、晴天の中、白岡ニュータウン自治会主催の青空市が1丁目ノースプラザおよび3丁目さくら公園で開催されました。昨年までセンタープラザでおこなわれていた趣味の作品展示は、今年から1丁目ノースプラザに場所を移し、広々とした真新しいスペースに、絵画、書道、短歌、生け花、盆栽等、たくさんの作品が展示されました。いずれの作品も芸術性が高く、多くの自治会員の方々がひとつひとつの作品に見入っていました。来場された方々からは「1日で終えてしまうのはもったいない」とのご指摘をいただき、今後複数日に渡る展示についても検討するべく自治会の役員会にも報告しています。3丁目さくら公園においては、餅つき実演・販売、産地直送りんご販売、甘酒サービス、クリスマスリース製作、フリーマーケット、花苗の販売が行われました。りんごについては毎年好評で、10時の販売開始から間もなく売り切れ、ご迷惑をおかけしました。

当日は風もなく晴天に恵まれたので、例年になく多くの自治会員に足を運んでいただき、ノースプラザおよびさくら公園の会場はともに大盛況でした。青空市は、夏の盆踊りとともに自治会員同士の交流の場です。今後とも、多くの自治会員に参加していただき、青空市がニュータウン恒例のイベントとして継続していくことを望みます。前日および当日の準備および片付け等に尽力してくださった、班長・役員の皆様には紙面を借りて御礼申し上げます。

《事業部》



# わが街「白岡ニュータウン」 自治会をもっと知って参加し育てよう！



まもなく白岡ニュータウンも誕生から20年を迎えようとしています。そこで街の成熟と共に歩んできた自治会の歴史と現状を知り、皆様にも街の未来を考えてもっと活動に参加して頂きたいと思えます。



## まず、知っていて頂きたい事柄をまとめてみました。

### ● 自治会の原点って？

もともとは、総合地所主導で運営されていた自治会でしたが、平成9年より自主管理運営に移管した時が自治会の始まりといえるでしょう。ただ、平成13年発行の自治会だより3月春号の中の「点描」の一文に「自治会発足前の年に桜の下で第1期の入居者が開いたというお花見は、狭い空き地で顔を揃えあった素朴でささやかな住民交流の始まりだった。」と書かれており、それこそが原点かもしれません。

### ● 自治会の必要性とありがたとは？

良い街を築き、安全と環境を守っていくためには自治会の存在は欠かせません。街の清掃活動、皆さんが楽しみにしているお祭りなどのイベントも自治会がなければ実現しません。会員の皆様ももっと自治会主催のイベントに参加して頂き、街全体の親睦が深まれば、より良い街になるのではないのでしょうか。今後の課題として弱者問題（高齢化等）があります。そこにも、自治会の存在は不可欠となるでしょう。

### ● 自治会長の選任ってどうしているの？

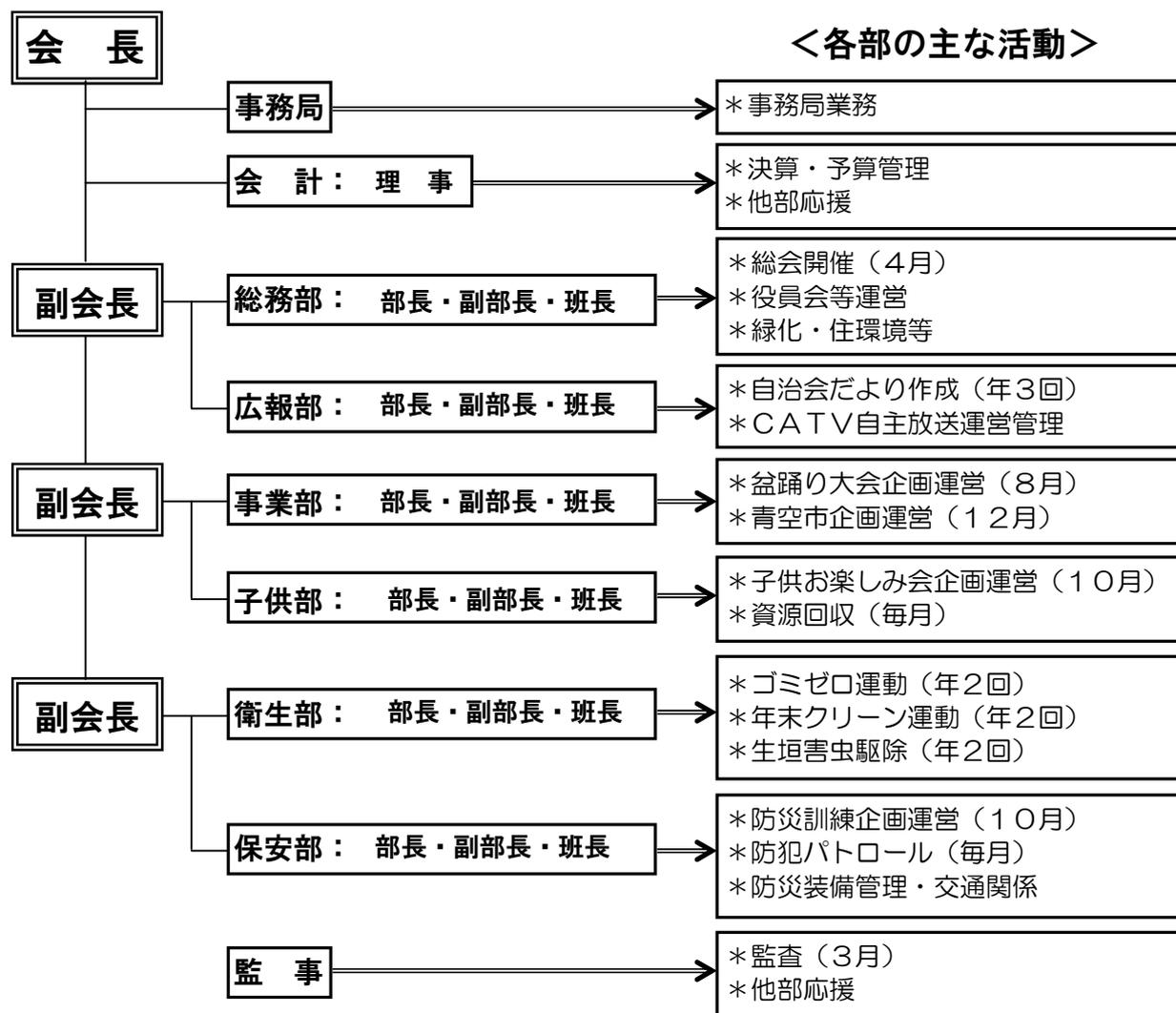
役員候補者選任要領があり、この中に自治会を代表する会長の条件が記載されています。①1年間の理事経験を有すること。②常時雇用者でないこと。③付随業務として自治会内地区の行政区長を兼務し得ること。これら要領に従って会長候補者・役員候補者を選任し、最終的には総会の承認を経て決定されます。

### ● 役員の選任は？

役員数は25名程度ですが、毎年10名程度新任者を選出しています。このうち自薦他薦で選任されるのは1～2名ほどで、残りは班長の中から抽選で選出しています。

# 自治会組織図

あらためて現在の自治会組織図と主な活動をまとめてみました。再確認してみてください。



組織は、会長をはじめとして副会長・各部の部長・副部長の役員が約25名と各班長で構成され、1,200世帯を超えるこのビックタウンの自治会を支えています。上記には各部の主な活動を記載いたしましたが、実際はもっと細かな活動もあり各担当者がそれぞれ役割を担っています。代わりりーのようにバトンタッチされる役員は、この白岡ニュータウンの環境・安全を考え、より明るく豊かな街への発展を望み、各イベントを企画し開催してきています。もっと自治会を身近に感じていただき、疑問やご意見などがありましたら、ぜひ1会員としての貴重な声をお聞かせください。

## 白岡ニュータウンと自治会の歩み

平成	元年	4月	自治会創立（創立大会実施）	
	元年	6月	クリーン清掃運動 開始	
平成	5年	5月	第5回総会にて各部 設置（組織の形成）	
	5年1	11月	ふれあいウォーク	
	5年1	12月	クリスマスフェア&青空市 開催	
平成	6年1	11月	第一回親睦ソフトバレーボール大会（350名参加）	
平成	7年	4月	白岡東小学校 開校	
	7年	7月	白岡ニュータウン老人会 結成「新白岡シルバー友の会」	
平成	8年	5月	防災訓練 開始	
	8年	5月	班会議実施（推進）	
	8年	6月	子ども部会・老人部会 設置	
	8年	8月	白岡ニュータウン自主防災会 発足	
	8年	9月	新白岡駅前郵便局 開局	
平成	9年	4月	自治会自主管理運営実施（第9回総会）	
	9年	2月	事務局 開設	
平成	10年	6月	自治会だより発行	
	10年1	12月	歳末警戒パトロール 開始	
平成	11年	4月	新白岡駅前交番 設置	
	11年	4月	スローガン提唱（挨拶と花と緑の明るいニュータウン）	
平成	12年		スポーツ部を企画部へ	
平成	13年		CATV自主放送準備・開始	
平成	16年		「CATV自主放送」県優秀賞受賞（自治活動業績表彰）	
	16年	6月	自主防犯パトロール 開始	
平成	17年		企画部の担務を総務部と事業部に吸収	
平成	18年		サブスローガン提唱（安全で安心して暮らせる街づくりを実現しよう！） （守ろう！住環境維持のルールとペットマナー）	
平成	19年	1月	ノースプラザ（1丁目集会所）オープン	



第8回総会の様子  
白岡高校の食堂をお借りして開催していました



自治会主催のスポーツ大会も  
実施されていました



お祭りは今も昔も最大の行事

こども神輿も



## 開発当初の白岡ニュータウン



第一期分譲地（学園通りの西側）から  
白岡高校が丸見え



新白岡駅から東口ロータリーを望む

新白岡駅から東京方面を望む



駅前左手（現 交番付近）には駐輪場が



販売センター（現 マメールアン  
ジュ）より駅方面を望む

### ■この街にあるそれぞれの歩み■

産声をあげた子どもが時を経てやがて成人になる、20年とはそういう重み……。自治会の20年をみなさんもそれぞれの人生の歩みとともに振り返ることができたでしょうか？

思い起こせば7年前、駅が近いという利便さに惹かれ、特に住環境へのこだわりなど無かった私は、長年住み慣れた街を離れ、ここ白岡ニュータウンへと越してきました。ふと気が付けば窓越しの日溜りの中で居眠りをしてしまうほど静かな環境に、なかなか慣れずにいた私にもちょっとした転機が訪れました。それは、通りすがりの女の子に「こんにちは」と挨拶された時のことでした。それまで、ここへ越してきたことを秘かに後悔しはじめていた私は、さわやかな好印象を与えてくれた少女の一声に静かな感動をおぼえました。後に“挨拶”がこの街自治会のスローガンと知り、「この街のことをもっと知ってみよう！」と思いをもぐらせたことが、昨日のことのようによみがえりました。

担当広報委員

続きは自治会20年記念行事  
の写真展にてご覧ください

## ■この街の明日へつなげよう！■

この街の20年はひとえに、ここに住む会員一人ひとりの高い自覚と努力の積み重ねで築かれた道程であったと思います。しかし、一方で多くの会員を束ね、無から有を創り出し、さらに年々増え続けるこの巨大なニュータウンを維持、発展させるため、時間と力を惜しまず注いでくださった歴代の会長、ならびに理事役員の皆様には頭のさがる思いがします。人々が何か事を始めようとするとき、そしてそれを大きく動かそうとするとき、数人の力が必要とされます。でもそれは、決して誰かが望むところではなく、先に気付いた人たちの誠意と努力によって成されるものだと思います。とりわけ、白岡ニュータウン自治会の創立にたずさわり、代を継ぎ、導いてこられた会長の皆様には心から敬意を表すとともに、特に今回、会長の皆様には質問にお答えいただき、それから私たちが見出せること、くみ取らなければいけないこととは何か？ということをおみなさんと共に考えてみたいと思いました。



### 会長を勤められた皆様に5つの質問にお答えいただきました。



- Q1. 自治会長になったきっかけ
- Q2. 会長をして良かったこと
- Q3. 会長になって苦労したこと
- Q4. 会員の皆様に望むこと
- Q5. 次世代につないでいきたいこと



河村 修司 さん

☆Q1

A. 私は、リタイア直前の3年間に2署の税務署長として行政経験を積んだ折り、納税意識の高揚について役立つ組織は「町内会」の活動がNo.1だと先輩から良く聞かされていたので、大いに町内会や自治会に興味を持っていた。

☆Q2

A. 私の人生経験の終盤に至って、大変な機会だと思ったし、リタイア後、税理士稼業中でもあり、色んな人柄の方々にも会えて人生勉強にもなり、自分の人生に中を増すことが出来た。

☆Q3

A. 上記のとおり、行政経験もあって組織の勉強もしていましたので苦労も無く多種多様な人柄の方々に接することが出来て大変良かったわけです。だが一つだけ苦労したことは、マンション「テラス」の建設に当たり、日照権問題での「反対運動」と「街が栄えること」の狭間に入って、これを円満に解決することで大変な苦労をした次第です。

☆Q4

A. 新白岡に住んで20年近くになりますが、新白岡全般を見渡すと「自分の家と共に道路等の公共物件も草臥れて来ています」など、もっと大きな声で町行政に対しもの申して欲しい。私としても、白岡町議会議員経験者でもあり、リーダーシップを発揮したい。

☆Q5

A. 自治会、そして町の、更には国の行政にも大いに関心を増して欲しい。



岡田 光旦 さん

☆Q1

A. 河村前会長が町議会議員に立候補のため辞任し三役会の場で指名された。

☆Q2

A. ①自治会の自立。②ケーブルテレビを総合地所より移管を受け、会費の値下げや会計をオープンにした。③2チャンネルの放送開始。④町役場とのコミュニケーションがとれた。⑤役員会の活性化。

☆Q3

A. ①街路樹や緑道の木々が成長し、住民からの苦情が賛否両論伯仲した。②緑化規約の推進。

☆Q4

A. 私は「挨拶と花と緑の明るいニュータウン」のスローガンを掲げましたが、自治会行事や班会等を通じて会員が互いに住み良い街をつくらう！という努力が必要。

☆Q5

A. 将来、並木の種類の検討するとして、美しい緑の街並みや、各家が花で飾る。

森田 貴美子 さん

☆Q1

A. 平成元年の班長、9、10年度の理事、14年度の副会長時代を経て、選考会席上で推挙されました。いずれの役員就任にも「初の女性〇〇」と呼ばれ、男女共同参画の声が高まり始めた当時は懐かしく思い出します。

☆Q2

A. 役員仲間と時間を惜しまず話し合い、問題解決のヒントを探った経験は貴重です。少数戸班の解消、高齢者班長への配慮、行事サポートボランティアの登録、資源回収金の有効利用、自主防犯パトロールの立ち上げなどが現在に繋がっています。

☆Q3

A. 全戸加入という理想的な組織ですが、年月の経過の中、会員意識の変化、住人の高齢化、危機管理の多様化など取り組む課題は尽きません。ことに、住空間の維持は、全会員の一体感、共通認識から手に入れられるものだと発信し続けました。

☆Q4

A. 「声を、顔を、力を出して！」と呼びかけたことがあります。「自治会の主役は役員ではなく、全会員とその家族です！」とも。地域活動に持てる時間と力を少し割り、世代を超えた出会いを経験されることは、自分の再発見にも繋がります。

☆Q5

A. 入居時に心惹かれた緑豊かな住環境と、全戸加入という類まれな地域組織は、ここで生活する私達でしか守れないもの。各世代が、できることを、できる時に「次は私たちが！」と問題に向き合いつつ、バトンタッチして行って欲しいものです。





**辻野 正治 さん(現会長)**

☆Q1

A. 平成18年春に前任者が会長を辞任されたので、選任要領に従い選考委員の間で推挙されたものです。その前年度は副会長を務めていました。

☆Q2

A. 多くの会員の皆さんと知り合いになったことでしょうか。また、多くのテーマが次々として出てきて勉強になります。

☆Q3

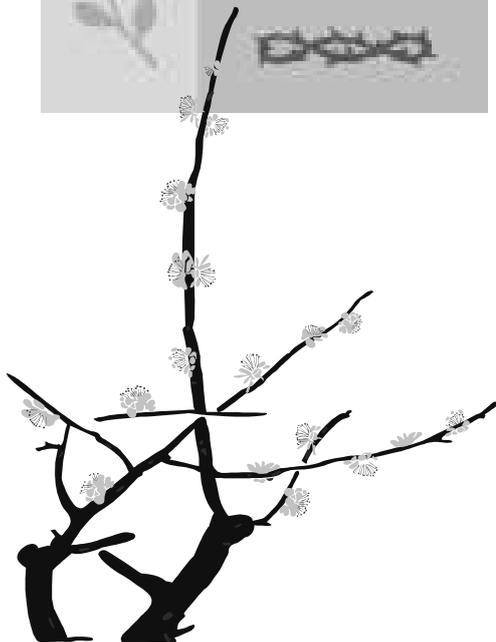
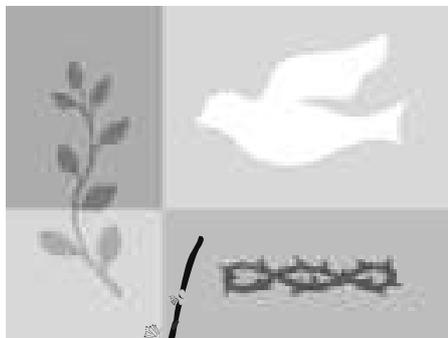
A. 強いてあげれば相反する意見が出てその調整等が難しい局面でしょうか。たとえば大通りの住人は街路樹の枝葉の伸びや落ち葉でご苦労されているので枝葉を切ることを要望されるが、他の住人は散髪すると美観を損ねると仰る。

☆Q4

A. 自治会のコアとなる行動は保安部と衛生部ならびに会計に関するものと認識します。従って保安・衛生に関するものは全戸の参画を望みます。これらをキチッと行うことで、ご近所の連携が図られて、防犯や万一の災害のときにモノを云うものと考えます。

☆Q5

A. 総会資料や自治会だよりなどで強調している当自治会のメインスローガンとサブスローガンに掲げられているテーマに尽きると思います。



日々の忙しさに追いたてられ地域のことまでは・・・と、つい後回しにしてきた数々のイベント。私でなくても誰かがやってくれるはず・・・と消極的だったゴミゼロクリーン運動。頭の中ではわかっている一歩を踏み出せずいた自身を振り返り、それでは地域は成り立たないのだということ、また、かつて少女の挨拶によって見開くことができた私なりの原点に立ち戻り、住民同士、声を掛け合うことの大切さを、今回会長の皆様の答えの中から改めてしみじみ感じ入ることができました。みなさんはいかがでしたでしょうか？

自治会は新しい世代へとつないでゆくもの。今まで自治会と真摯に向き合ってきた人も、ちょっと二の足を踏んでいた人も、そして新しい世代の人たちも、共にまずは参加することから始めてみませんか？参加して、「ここを変えたらもっと良くなるのでは？」と思ったら積極的に意見を発信していきましょう！  
そうして、会員相互の理解を深め、思いやりのあるやさしいコミュニティをつくり、このような心豊かなコミュニティが街のあちらこちらで溢れたら、みんなが平和で幸せに暮らせるのに・・・と思えた今回のテーマでした。

創立20年を迎える白岡ニュータウン自治会。  
お祝い行事をみんなの力で盛り上げて30年、40年・・・と共に手をたずさえて歩んでまいりましょう！

歴代会長の皆様には、質問アンケートにご協力いただきありがとうございました。

広報委員